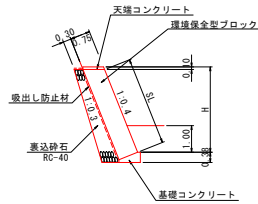


# 環境保全型ブロック標準図

S=1:100

設計流速：A工区 6.0m/s  
B工区 6.9m/s  
ブロック壁体重量  
：M≧0.82t/m2  
護岸機能：植生に配慮  
中詰材：購入  
明度：6以下



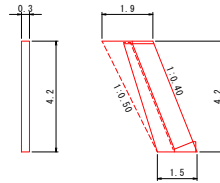
A工区 吸出し防止材  
A = (4.36+4.07)/2×7.7+(4.07+3.75)/2×9.0+0.31×16.7 = 72.9m2  
B工区 吸出し防止材  
A = (3.75+3.56)/2×5.0+(3.56+3.37)/2×4.7+0.31×9.7 = 37.6m2

A工区 中詰材  
V = 0.439×60.8 = 26.7m3  
B工区 中詰材  
V = 0.439×30.7 = 13.5m3

A工区 + B工区  
A = 72.9 + 37.6 = 110.4m2

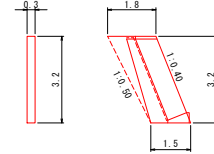
A工区 + B工区  
V = 26.7 + 13.5 = 40.2m3

NO. 0



断面積  
A=(1.9+1.5)/2×4.2 = 7.14m2  
コンクリート  
V=7.14×0.30 = 2.1m3  
型枠  
A=7.14×2+0.30×4.2×1.077 = 15.6m2

+10. 0

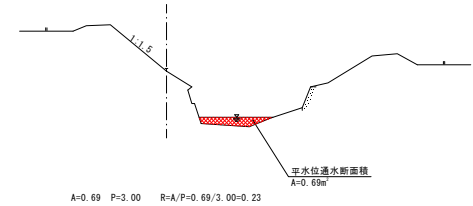


断面積  
A=(1.8+1.5)/2×3.2 = 5.28m2  
コンクリート  
V=5.28×0.30 = 1.6m3  
型枠  
A=5.28×2+0.30×3.2×1.077 = 11.6m2

A工区 + B工区  
V = 2.1 + 1.6 = 3.7m3  
A工区 + B工区  
A = 15.6 + 11.6 = 27.2m2

## 掛樋工

+10.0付近



A=0.69 P=3.00 R=A/P=0.69/3.00=0.23

流出量の算定

$V=1/n \cdot R^{1/3} \cdot I^{1/2}$   
 $Q=A \cdot V$

$V=1/0.029 \cdot 0.23^{1/3} \cdot (1/29.4)^{1/2}$   
=2.39m/s

$Q=A \cdot V$   
=0.69×2.39  
=1.65m³/s

通水量の算定 (高密度ポリエチレン管)

$V=1/n \cdot R^{1/3} \cdot I^{1/2}$   
 $Q=A \cdot V$

$V=1/0.016 \cdot 0.174^{1/3} \cdot (1/29.4)^{1/2}$   
=3.59m/s

$Q=A \cdot V$   
=0.275×3.59  
=0.987m³/s



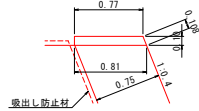
A=0.275  
P=1.583  
R=A/P=0.275/1.583=0.174

流出量 1.65×1.2=1.98m³/s < 通水量 0.987×3=2.96m³/s  
∴高密度ポリエチレン管φ600 3本で通水可能

掛樋工延長  
L = 17.0+7.0+10.0+2.49+2.49+1.0+1.0+m → 41.0m×3 = 123.0m

## 天端コンクリート

S=1:30



数量表			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	0.79
型枠		m2	2.08

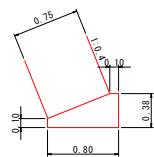
A工区 天端コンクリート  
V = 0.79×16.7/10.0 = 1.3m3

A工区 + B工区  
V = 1.3 + 0.8 = 2.1m3

B工区 天端コンクリート  
V = 0.79×9.7/10.0 = 0.8m3

## 基礎コンクリート

S=1:30



数量表			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	2.06
型枠		m2	4.80

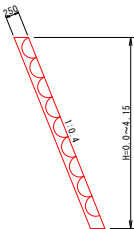
A工区 基礎コンクリート  
V = 2.06×16.7/10.0 = 3.4m3

A工区 + B工区  
V = 3.4 + 2.0 = 5.4m3

B工区 基礎コンクリート  
V = 2.06×9.7/10.0 = 2.0m3

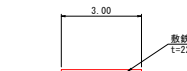
## すり付け工

S=1:50



## 仮設道路

S=1:100



延長 = 70.0 m

敷設板 = 3.0×70.0  
= 210.0 m2

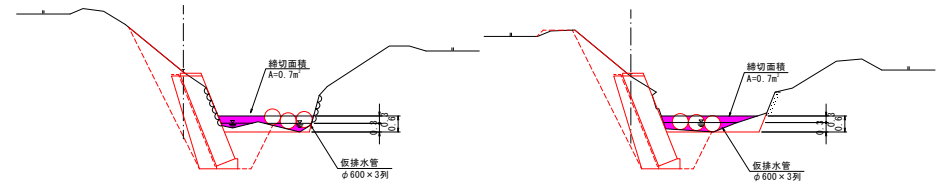
敷設板 = 210.0/4.64 = 45.3  
= 46 枚

重量 = 46枚×0.802t  
= 36.9 t

敷設板1枚当り = 1.524×3.048 = 4.64m2

ANo. 0付近

BNo. 0+10.0付近



大型土のう (1.08×1.10=1.18m²)

ANo. 0付近  
N1=0.7/1.18=0.6 ≒ 1袋

BNo. 0+10.0付近  
N1=0.7/1.18=0.6 ≒ 1袋

N=1+1=2 ∴N=2袋

締切排水工 1箇所

## 実施設計

年度	平成 30 年度
番 号	30 災 第 205 号
工事名	河川災害復旧工事
河川名称	木ノ下川
施工箇所	雲南 吉田 大平 吉田 市内
実施設計	ブロック積造壁構造図
設計者	鹿代 昭示
監 査 者	会 社 及 び 責 任 者
図 説	
計 画	